

# HAND in HAND

はんど いん はんど

〔女はいったいどうなっているの〕

■身近なことから話してみよう。たとえば離婚時の財産分与についてこれは民法768条で、「離婚の際は財産分与の請求ができる」となっています。誰が誰にできるかですって？ そんなことは書かれていません。妻は夫になんて書けば男女平等の理念に反しますもの。でも現実はどうでしょう。まだまだ「男は外、女は内」の固定化された役割分業が厳としてあるから、たいてい夫が稼ぐ人。妻がパートに出たって、平均賃金男性100に  
対し女性52という世の中、妻の稼ぎなどしれている。となれば、夫名義で家を買うのは税制上自然なことで、夫名義のものは夫のものという我が国の法律に照らせば、おおかたは妻が「どうか分け与えて下さい」という側に回るの  
は明白。しかしこの法律でいけば「いやだよ」とも言えるわけで、かくして裁判までしても、専業主婦の取り分など10分の1しか認められません。

■こんな法律を改正したいと思っても、女の議員の数も微々たるもの、一人の女の大  
臣さえいない国ではなかなかもって難しい。

でも現在、男性有権者が約4198万人なのに比べ、女性有権者は272万人も多いのです。女が力をあわせれば女の大  
臣だって法改正だ  
と思う。ところが、解散直前の燃糸汚職やロッキード汚職の代議士がいずれも首相派閥に  
関連ある有力議員であったにもかかわらず、選挙は自民圧勝。それどころか、中曽根内閣  
への女性支持率は40%にも上昇している。女性が悪を憎み、潔癖だなんて嘘ばちなん  
です。婦人参政40年、国連婦人の10年の成果やいかにと思いましたが、女の意識はま  
だまだ低迷しています。

(円より子)

海を渡る鳥は、波間を漂う流木に憩うという。離婚—それは旅の半ばのひとつの出来事。新たな旅立をした女たちはいま手をとりあい、女であるがゆえの偏見と差別に向きあう。ハンド・イン・ハンドは生きやすい社会をめざし、支えあう女たちの流木である。

逐次刊行物

昭和 61.9.3

国立婦人教育会館  
情報

65

第65号 200円 禁無断転載

【発行日】1986年9月1日

【発行所】現代家族問題研究所  
東京都渋谷区神宮前3-33-2-202

〒150 電話 03(402)7354

【発行・編集人】円より子

【編集スタッフ】

橋本由実・秋池葉子

# 離婚一一〇番を開いて

三日間、電話は鳴りっぱなし



全国から二〇七件



七月十七(木)十八(金)十九(土)の三日間、離婚一一〇番を開設しました。常設の二台に加え臨時電話二台をひいて、相談員は十数人が待機。正午より夕方五時までの間、電話は鳴りっぱなしで、五時半、六時となっても電話があり「よかった、やっとつながったわ。ずっと昼間からかけてたんですけど」と嬉しそうなので、もう終わるともいえず、相談を受けている相談員もいる始末。夫婦間の悩みは尽きることがないとい再確認した三日間でした。

## 妻からは一六四件

三日間で二〇七件の相談を受けましたが、妻からの相談は一六四件(七九%)、夫からの相談はそ

の九分の一の一九件(九%)、それ以外は本人からではなく「娘のことで」「妹のことで」相談したいという第三者から(二四件、一二%)でした。正午から夕方五時までというのは主婦のかけやすい時間帯であることから、妻からの相談が多かったのだと思います。しかし、悩みのある人は、たとえ動機があってもなんとか時間をつくってかけてくるものらしく、妻からの相談一六四件中、有職者が六〇人(三七%)ありました。ついでにいえば、無職の専業主婦が一〇一人(六二%)不明が三人(二%)でした。男性側は十九名中、有職者が一人(五%)、無職が四人(二一%)でした。

男性の有職者の中には「勤めをぬけて公衆電話からかけている」という人や「車内電話からかけている」という人もいましたが、やはり自営業等で時間が自由になる人が多いようでした。

同居か別居かという夫婦の状況については、夫と既に別居中の妻は五五人で三四%なのに、妻と別居中は八件で四二%。つまり、夫側としては問題が切迫している度合が妻側より高い。

相談というのは面接であれ、電話であれ、女性からが圧倒的に多いと相場が決っています。男たるもの、自分の問題を人に相談するなんてみつもないと思っているらしい。専門家の知識と情報を得て、自分の問題を整理しようということは何も恥ずべきことではないのに、つまり男とは科学的でないわけです。

それでも、電話なら匿名だし顔は見えないしということで、男性からも相談がふえる。それでも、問題がさし迫らないとかけてこないということですね。

夫からの相談では別居中以外に既に離婚というのも二件あり、これは一一%の高率です。

「離婚届も出したのに妻が出ていかないんですよ。どうしたものでしょう。」というのがありました。

もちろん妻からも。既に離婚している人は八人ですが、五%と割合では夫の半分です。離婚後の妻側からの相談では、子供と父親の面接交渉権や養育費についてが多かったですが、中には夫からの相談と同じで「離婚したのに夫がずっと出ていかない」というものがありました。

離婚というのは、夫婦の愛情問題よりも先に、経済問題が大きくて、出ていく家がないとか、また金がないとかがネックになっているのですね。



■悩み揺れている人が大半

結婚年数でいうと、五年未満が妻側(四〇人・二四%)、夫側(六人・三二%)共に一位。次が一〇年以上一五年未満で、妻側が三四人(二一%)、夫側が四人(二一%)でした。

年齢でいうと、妻側は三五〜四〇歳未満が四七人(二九%)、そして三〇〜三五歳未満が三〇人(一八%)となっています。

三〇〜四〇歳の十年間は女にとって惑いの時期なのでしょうか。夫側は四〇〜四五歳未満と、三五〜四〇歳未満が共に五人ずつ(二六%ずつ)でトップ。

妻より惑いの時期が五年高くなっています。

子供の有無でいうと、妻側は一三七人(八四%)、夫側は一三一人(六八%)子供有りでした。さて、相談者の状況を大別すると次のような表になります。

状況	妻側	夫側
(1) 離婚すべきかどうか悩んでいる。(三七%)	六一人	四人
(2) 経済的問題が切迫している。(三五%)	五七人	三人

(3) 離婚したい。手続きを教えて。	五五人	一人
(4) ただ苦しい。聞いてほしい。	四四人	三人
(5) 夫婦仲悪く、子供のことが心配	三六人	二人
(6) 相手から別れてくれと。困った。	二八人	四人
(7) 離婚後のことで。(その他)	一七人	五人

自立のための再就職を有利にするにはどうすればいいか。夫から慰謝料・財産分与をしてもらえるか、弁護士費用は？離婚したら住居はどうなるのか、家のローンは？子供の学費は？等々、やはり妻側からは、生活力のことと経済問題についての相談が三五%も占めているのに、夫側は一六%です。

子供のことで心配し、不安を訴え、何か良い配慮をと積極的にたずねてくるのも、やはり夫側(二人・一一%)より妻側(三六人・二二%)が多くなっています。離婚したいが同意しない夫を説得するにはどうしたらいいか、また法的な手続きなど有利に運ぶ方法を教えてほしいというのは、妻

側が五五人(三四%)と、夫の一人(五%)の七倍にもなっています。反対に、相手から離婚を言いだされて困っているのは、妻側二八人(一七%)、夫側四人(二一%)となっています。離婚に関しては妻のほうが決断する割合がぐんと高いことを物語っています。しかし、離婚を決断する原因となるものに関しては、まだまだ夫側の浮気といった、夫サイドの非が多いようです(もちろん人間関係ですから、一概にどちらに非があるといえるものではないのです)。

相談のきっかけとなった問題点を見てみましょう。

問題点	妻側	夫側
(1) 夫の不貞	六四人	一人
(2) 相手が家庭をかえりみない	三八人	〇人
(3) 夫の経済力のなさ	三七人	二人
(4) 性の問題	三三人	二人
(5) 価値観・人生目標がちがう	二九人	一人

(6) 親きょうだいとの折りあい悪い	二四人	二人
(7) 相手の暴力	二〇人	〇人
(8) 相性が悪い	一八人	三人
(9) 妻の不貞	一三人	一人
(10) 子供をめぐっての対立	一一人	〇人
(11) 相手のアルコール	八人	〇人
(12) 相手のギャング	七人	〇人
(13) 妻が働くことに対する理解なし	六人	〇人
(14) その他	一人	三人

こうして見てくると、夫の不貞に嫉妬し苦しみ、帰ってこない夫を恨み、生活費も削り出す夫に怒り、どうしたら戻してくれるだろうかとすがる思いで電話をかけてくる妻の姿、そして、これならいっそ別れたほうがいいだろうか、でも子供は？生活力は？と思惑う妻の姿があり、夏休みも間近というのに「暗いなあ」という感じでした。

■増えている家庭内離婚

昭和五八年の一八万一千件をピークにして、我が国の離婚件数、離婚率は年々下がっています。しかし、私どもへの相談は増える一方で、夫婦間の悩みが減り、家庭円満になっているわけではないのです。

七、八年前の女性たちは、同じように夫婦の問題で悩んでいたのもっと元気がありました。たとえ離婚して生活レベルがさがろうとも、愛情も信頼感ももてなくなつた相手とくらしているよりはましという気持がありました。夫婦でいる意味あいを、経済的打算や世間体のためでなく、純粹に精神的つながりを求め、愛しい信頼があつていふことと解釈している人が多かった。感動をわかちあえず反目しい、軽蔑しかないような関係ならば、切り捨てて、子供と新しく生きたいと考える人が多かつたように思えます。

それが今は、「でもやつぱり大変だから」という人が増えてきています。中流の安定志向にどっかりとあぐらをかいて、少々精神的にはいびつでも、経済的に楽がで

きればいいという傾向なのです。

こんな時だから、カウンセリングや電話相談がより必要とされるのかもしれない。だって、わりきって打算に生きようとする人だつて、ナイーブな心がないわけではない。当然ストレスはたまりま

す。

でも、こういう相談が多くなると正直くたびれます。本来の男と女の自然な関係、つまり互いの自己表現ができる関係を模索して悩んでいる人には、こちらで応援のしがいがあるけれど……



「離婚110番」3日間207件の相談地域と最多順位

1	東京	73件
2	神奈川	36件
3	埼玉	17件
4	千葉	15件
5	静岡	6件
5	茨城	6件
5	栃木	6件
5	大阪	6件
9	山梨	4件
9	愛媛	4件

でも、そんなことは言っていない。ストレスを吐きだし、いつまでも同じところで堂々めぐりをしている人にも、本当に快適な生き方とは何かを少しずつわかってもらえるよう私たちは努力をしていきたいと考えています。

(円より子記)

毎週土曜日、午後七時～一〇時  
○三―四〇二―四三八五と七三  
五四で電話相談を行なっています。

土曜日の日中の電話料金が安くなったので、日中に相談時間を拡大することを検討中です。

離婚一〇番 Q & A

あなたの悩みに

お答えします

〇三・四〇二・四三八五  
〇三・四〇二・七三五四

■夫の浮気が辛い

Q 二九歳。結婚して五年です。三歳と生まれたばかりの男の子が二人います。主人は二人目の子の妊娠中から会社の女性とつきあっていて、二人目の子が生まれた時も見にもきませんでした。

A 今もその人と?

Q ええ、ずっと続いています。外泊も多いし、帰ってきて寝て、着替えるだけ。私とも話をしないし、何か言えば、お前とは別れたって……

A それはひどいですね。生活費はどうなっていますか。

Q はい。女の人にお金がかかるらしく渡してくれません。貯金をおろしてやっていますが、彼は私に実家に帰るのを望んでいるようです。

A あなたはどうしたいと考えていますか。

Q 夫の冷たい態度に離婚も考えま

したが、幼い子二人を抱えてやっていく自信もないし、父親のない子にするのもいやだし、何より、前は優しい夫だったことを思うと私、彼への愛情を断ちきれないんです。でも実家に帰ったほうがいいでしょうか。両親は怒っています。帰ってこいというんです。

A そうですね。あなたが夫となんとかやっていきたいと思うなら、辛いでしょうが、今のまゐることですね。生活のほうも貯金でなんとかやっていけるなら、実家に帰ることはないでしょう。ただし、彼に好き勝手なことをさせておかず、熱がさめるのを待つとしても生活費はいれさせるよう、そしてあなたとの関係を考えさせるようあなたも一人の女として努力するほうがいいですね。

これではどうしようもないとになったら、家裁へ円満調整の調停を出して話しあい、生活費の要求をする術もあります。まずは根気良く、あなたの愛情を彼にわからせる努力をしてもいいですね。そのほうが離婚になっても後悔しないと思います。

Q わかりました。今まで、あなたは父親なんだから、とか、子供た

ちはどうなるの、と言いつつ気がします。

A 浮気された側は、子供のことを持ちだしたくなるのは当然ですが、やはり、相手の女性が素手でぶつかってくるのですから、こちらも子供や生活を持ちだしては負けてしまう。夫をどれだけ愛しているか、夫をどれだけ大切に思っているかを伝える必要があると思います。

Q そうなると、これまでの二人の関係がモノをいうわけですか。

A そうですね。浮気からくる夫婦の危機はどの夫婦にもあるといっても過言ではありませんが、やはりそれまで「パパ」と「ママ」ではなく一人の男と女としてしっかり向きあっていた夫婦なら、浮気からくる危機も上手に切りぬけています。もちろん浮気しても離婚しない夫婦は多いけれど、それは世間体や子供、そしてお金のためであって、内実は不信感いっぱいという夫婦関係。そんな形じゃいやでしょう。

A はい。自分のことも反省し、夫と良い関係を築きたいです。それができないなら離婚します。その時はまたよろしく願います。

情報コーナー

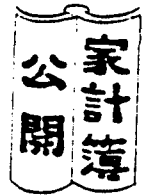
母子家庭になると、県や国からさまざまな福利厚生を受けられるということ、皆さんもご存知ですね。それを上手に活かした人の話をひとつ。

神奈川の さん(三十歳)

当時三歳だったお子さんを連れて神戸へ行った時のこと、あらかじめ県庁民生部(県により違う)に往復ハガキで母子が安く泊まれる施設はないか調べておき、その結果、駅の近くの母子会館を六畳和室で大人二二〇〇円(食事なし)で利用できる、重宝したとのこと。

その他京都、大阪、奈良、静岡にも同じように問い合わせの往復ハガキ(ここが肝心)を出したところ、その都度親切な返信がありました。どの施設も食事付でも三千円台で宿泊できて、子供は半額、利用しない法はありませんね。いいお話がありましたら皆さんもお寄せ下さい。意欲的に暮らしていきましょう。





(32) 世田谷区・Yさん  
家族構成

私 三二歳  
無職

住居  
賃貸アパート

(六、三、台所、風呂、トイレ)

### 経済からみたYさんの生活

離婚をきっかけに仕事のこと、真剣に考え、この際自分に納得のいくものをと、十年間勤めた会社を四月に辞め中小企業の社長秘書へと転職しました。

しかしその会社をわずか三週間で退職。私的に迫ってくる社長から自分を守る為です。離婚した身という事で軽く見られたのかと情けない思いもしましたが、これも貴重な体験として職務に頑張る毎

### 家計簿内訳

〔収入〕	0 円
〔支出〕	
家賃	52,000 円
(共益費を含む)	
食費	24,558 円
電話代	8,910 円
光熱費	6,368 円
新聞、雑誌代	920 円
交通費	12,000 円
交際費	4,500 円
教養娯楽費	85,870 円
(英文タイプ教室月謝, タイプ購入等)	
保険	16,010 円
(任意健康保険, がん保険)	
クリーニング	3,010 円
その他	8,063 円
	222,209 円

日です。年齢の壁は予想外に厚くなかなか就職できませんが、負けずにアタック続けています。

以前は夫と私の収入で海外旅行や買物にと、優雅に暮らしていましたが、結婚生活を懐しく思う事はあっても戻りたい気持ちはありません。

そういう訳で収入は現在のところゼロ。退職金五十万円と貯金でやりくりしています。

社会保険代、来月からは国民年金と、一人暮らしの無職の者には痛い出費です。家賃もきついのですが世田谷では安いそうです。自分でも閑静な所が気に入っています。交通費は転職前から通っています。英会話の学校へ授業料一年分払込済に、毎日行けたものものです。教養娯楽費には、英文タイプ教室の月謝等が含まれています。一人暮らしなので外食しがちで

すが、無駄使いしないよう心がけています。野菜、肉類も少量ずつ買って腐らせる事のないようにしています。でもあまり禁欲的な生活をしていると反動が恐いので、文庫本や安いイヤリングを買ったりしてささやかな幸せを味わっています。

家庭の味を楽しみたくなると、川崎に住む姉の家へ行きます。また、私には交代でこ馳走してくれる友達がいるので、今のところそれに甘えているんです。

転職の相談で電話代が増えました。頼りになるのは両親ですね。結婚の為京都から東京へ来て三年九ヶ月、想像もしなかった一人暮らしです。早く就職して自立して暮らしたいと思います。

一緒に映画を観たり、美術館にも行ける異性の友達が欲しいですね。そんな人ってなかなかできないものでしょうけれど、知り合う機会があったら教えて下さいね。



ハンド・イン・ハンドは、みなさんがつくる雑誌です。

みなさんの日常考えていることや、生活の匂いが伝わってくるような、そんなハンド・イン・ハンドでありたいと思います。お便りをどんどんお寄せください。

養育費、どうしよう……

愛知県・K(25歳)

私は昨年九月に協議離婚をしました。五歳の娘が一人います。夫とは特別うまいっていなかったわけではありませんが、長男である夫とは両親の扶養のことでのみ言い争いになりました。私も一人

夫は精神的に弱い人で、悩みがあると発作をおこしたり、自殺をはかたりする人でした。子供にも会うとつらいから会わないと言っていました。子供は会いたがっていましたし、私も夫さえその気ならいつでも会わせる気持ちでいました。最近やつと娘と電話で話をしたので、これなら、と思い養育費のことで話をしました。感情的にならないようにと最後まで落ちついた口調で話したのがますますいけないかったのか、翌日義姉から夫が自殺をはかったとの連絡がありました。養育費を払えと言

われ、これ以上親に迷惑もかけられない、自分さえ消えてなくなれば……という考えだそうです。こういう結果の方がもつと親に迷惑をかけるということがどうして分らないのだろう、どうして今だに成長しないのだろうと情なくなっでしまします。冷たいようですが、何かある度いつもこうでしたので「またか」と思つてしまふのです。今どうしたら良いものかと悩んでいます。別れてからもこんな風ではたまらないし……。離婚してとても充実した毎日だったのに、へたに養育費のことをもちかけたばかりに……という気持ちです。いっそもう連絡を取らず、養育費のことでもあきらめて娘と二人静かに暮してゆく方が良いのではないか、それとも娘のためにめげずにエネルギーを使つて最後まで養育費を請求すべきでしょうか。こういう場合どうしたらよいのでしょうか？」

法的に離婚はしたものの……

東京都・  
(42歳)

法的には離婚、実際には同居というおかしな生活を一年続けてき

ました。

長男が受験の年であつたことと、協議で結論を出そうとしたことが別居を遅らせてきました。このまゝではトラブルの繰り返しなので弁護士を通して財産分与、養育費、住いの問題を解決しようかと思つています。女性の立場のよく分る方、金銭的トラブル（相手はかなりの金銭的に細かい人なので）をうまく解決してくださるような弁護士さんを捜しています。また二、三カ月お部屋を貸してくださる方、（ルームメイトでも結構です。もちろん有料で）ぜひご連絡ください。

文句を言つて過すも人生、笑つて過すも人生。同じ一生なら笑つて楽しく過したいと思ひます。

西武新宿線、西武池袋線あるいは新宿、池袋近辺の方、月に一回ぐらい集まりませんか？今後の人生を有意義に過すための語り合ひしましょう。ぜひお電話ください。

(水曜日を除く平日、午後八時～十時判)





# 64号表紙にショックノ

神奈川県・Y

いつもハンド・イン・ハンド楽しく読ませていただいています。時には励まされ、時には納得し、時には人生を知るちよつとした道しるべ、また時には光ります。

私は円さんの書き出しのページはいつもじっくり読ませていただいております。64号は頬をパシッと打たれたような気持ちでした。

私は深く考えず誰が政権をとってもあまり世の中変わるわけじゃないし、外国との経済摩擦もあり、外交は見劣りのしないスマートな中曾根さん等と単純な考えで、自民党支持で投票してしまいました。

円さんの日頃の努力に水をかけたような気持ちになり、自分の愚かさにも気が付き、ベンを取らずにはいられません。

忙しさに新聞もテレビもあまり見る時間もなくて、確かな情報も持てずに投票してしまいました。四十の坂を今登り初めましても、まだ愚かさだけが厚みを増している私共の為、どうぞ今後共頑張りましょう。円さんの声が聞こえるようにです。

うです。『あー、疲れるな』と。

別居六年、経済的援助はありませんが、離婚には応じてくれません。子供が独立するまでは別居に甘んじています。花も恥じらう四十代をしつかり生き抜きます。

給料は上がっても生活は苦しい

静岡県・

八月の支給で児童扶養手当が打ちきりにされました。所得が少しふえても税金、社会保険等支給額から引かれる金額も増え、何の足しにもなりません。離婚家庭にも厚生年金からの支給があるべきといつも思っています。ゼンソクと胃弱に加え、前月胆石と診断され重い心の毎日です。新聞で知り初回からの愛読号、離れるのは寂しいけれど今回送金の購読料が切れましたらしばらく休読させていただきます。

(編集部より) 苦しいご事情よく分かります。会費免除とさせていただきますので今後ともさまざまな問題について一緒に考えていってほしいと思います。

# 離婚講座に初めて参加して

松戸市・M

先日、ニコニコ離婚講座に初めて出席させていただきました。道に迷い少し遅刻してしまいました。が、雑誌で拝見していた円さんと金住先生のお顔に直接、接することができただけで胸躍る思いでした。あとで、自分が積極的に行動したことを自分でほめてあげました。とてもめずらしいことなのです。参加している人達とじかにふれ、雑誌の中の体験談とか人生相談とかとは一味違ったものを感じることができました。若い人が赤ちゃんを連れてきていましたが、あの方達のこれからの苦労を思うと、今後の健康と幸運を祈らずにはいられない気持ちになると同時に、まだまだ解決までには長い道のりのある自分自身、かしこく頑張らなければと良い刺激を受けることができました。

子供に会える日のために

大阪市・

(32歳)

一年半前に調停離婚。現在病院の受付をし、寮で暮らしています。周囲は暖かく気持ちのよい人達ばかりで、皆さんに支えられて毎日楽しく働いています。心残りは、やむなく置いてきた五歳の息子のこと。いつか会える日がきたら、「お母さんはこうして生きてきた」と胸をはって言えるよう、私の人生何事にも前向きな姿勢でぶつかっていきたいと思います。

私流、気分転換法教えます

兵庫県・

気分が落ちこんでどうしようもない時は京都の大覚寺へ写経に行つてはいいかでしょう。写経料は五〇〇円(入館料はタダです)。時間のない時は最初の一行と最後の二字を書くだけでOK。専用の用紙に般若心経をなぞり書きするのでそれ程むづかしくはありません。庭園の緑がきれいだし、大沢池の水運はみごとです。ゆっくり写経をしたり、自然にふれることでずい分と心もなごみます。皆さんも時にはこんな気分転換はいかがですか。



# ネットワークのひとつ

## 横浜の会を

たずねて



さん(左から二人目)を囲んで  
談笑する横浜の人たち

ハンド・イン・ハンドでは各地に会合を持ち、世話役さんを中心に交流を図っています。テーマは特に決めず、おしゃべり会といった雰囲気のあるのが今回ご紹介する横浜の会です。

常時五、六人の出席者で、お子さんといっしょに来る人もいて、その成長ぶりに驚き合ひ、この場だけでは話につきず、駅前の喫茶店でコーヒーを飲みながらもう少しというのがいつものコースという、会員どうし仲の良いのがここの

の特色。

連絡網を作り、必要な時に十三人の会員に連絡がとれるようになっていきます。

世話役の さんは今春下のお嬢さんが社会人になられたという、人生経験の豊かな方。料理と洗濯が好きで、たいてい手作りのお漬物を持って来られるとか。

専業主婦から一家の主となって二年半、今では二人の娘さんも立派に成人しました。娘さんのお友達から相談される事も多く、親子の仲はとも良いそうです。

小さい子供のいる会員の多い中、失礼ながら共通の話題は少ないのではと伺って見ましたら、特に意識したことはないとのこと。子供の年齢が違うから、自分の歳が合わないから話題についていけないなんて考えたこともない、そんなものは理由にならない。 さんはこう考えています。

一人身の方にしてみれば、子供の話題はそう、乗りにくいかもしれないですね。しかし、その為に小さな損をしていませんか。〇〇だからできないのでなくて、それを決めるのは他でもない自分自身ではないでしょうか。

夏の夕暮れ、リーンリーンと虫の音が聞こえてくる季節となりました。今回の合宿も横浜の会からは春と同じ顔ぶれの皆さんが参加されました。

以前流れたどこかのCMではありませんが、

「そろそろ、次のこと。」

いかがですか。生き生きとこの人生、送りませんか。横浜からの帰りの道、私はこんなことを考えながら歩いていました。

(文責・秋池)

### ■「家族の絆」講座

朝日カルチャーセンターで九月一日(月)、九月八日(月)、九月二九日(月)、十月六日(月)の四日間、「夫婦の危機」と家族の絆」と題して円より子が講座を持ちます。時間は午後一時半～三時半。問いあわせは へ。

### ■仙台で一休みませんか

有職婦人クラブの講演で、九月六日(土)、仙台に一泊します。夜ピアノバーで円より子と飲んで語りませんか。ホテルアルティア仙台(〇二二)二二七一五二一五一か事務所へ連絡を。

## 編集後記

ここ何日か楽しい気分でした。子供の話からでも恋はできる。私だってもしかしたらと胸を弾ませましたが、やはりここは日本ですね。アメリカとは違うんだと、自分を慰めています。それにしても皆、真面目なんだな。

橋本さん、今度こそコーヒーご馳走するからね。(秋池)

★子供の話からでも恋はできると自慢気だった秋池さん、それは残念でした。今度私の方がコーヒーご馳走できそうよ、と見栄を張りたいところだけれど……。ただ今精神的には少々疲れ気味、しかし肉体的にはいたって元気、という由実風、夏の終わりです。(橋本)

★母と子の山村留学(といっても四日間)に参加して、信州八坂村で、山歩き、虫狩り、じゃがいも堀り等に興じてきました。星はいっぱい、水も空気もおいしくて、自動販売機、二十四時間営業の店なし、車も人もそして仕事もなしの生活を満喫。帰京したくなかったですね。(円)



# 第79回 ニニコ離婚講座

九月二七日(土) 午後一時半～

四時半。日本社会事業大学地下○  
一教室(国電原宿駅下車徒歩五分、  
東郷神社隣) 円より子の「離婚の  
経済学」と金住典子弁護士との「離  
婚に必要な法律と知識」どなたで  
もどうぞ。参加費一五〇〇円。要  
予約。電話〇三・四〇二・七三五四

## 会合のお知らせ

●東京の会合 九月十八日(木)  
午後六時半より表記事務所にて。  
七月は都合により中止になりました。  
たので、今月は水戸の世話役の小  
林真知子さん(教師)を囲んで  
「離婚と子供」について話し合い  
たいと思います。ふるってご参加  
ください。参加費一〇〇円(夕食  
付)前日までに必ず電話予約を  
〇三・四〇二・七三五四 橋本  
●大阪の会合 九月十三日(土)

午前十時半～十二時半。竹川幸子  
弁護士事務所にて会合。必ず電話  
で予約を。同日午後一時半からは  
離婚講座。大阪府文化情報センタ  
ー(住友中之島ビル五階)にて、  
松尾道子弁護士による「離婚に必  
要な法律と知識」参加費一〇〇  
円。予約不要。

## 横浜の会合 毎月第三金曜日。

午後六時より横浜市婦人会館(京  
浜急行南太田駅下車、徒歩三分)  
にて会合を行っています。九月は  
十九日(金)です。初めての方も  
大歓迎です。参加費三〇〇円。

## 振込通信欄から

●はじめての調停をひかえていま  
す。皆様のお手紙等読ませていた

だき、少し元気ができました。頑張  
ります。 岡山県・M

●いろいろな問題をかかえながら皆  
さんそれぞれに頑張っているんだ  
な、と勇気づけられます。煮えき  
らない今の気持ちをとことんつき  
つめて、子供の為に悔いのない  
結論を出したいと思っています。

福島県・S

●夫の暴力等で離婚して一年半、  
養育費はあるどころか、現在借金  
をかかえ(離婚前私の名義で借り  
ていた生活費等)二歳の長女と実  
家で生活しています。『出もどり』  
というところで、実家においてもさ  
まざまなトラブルが絶えない毎日  
でしたがやっと最近落ちついてい  
ます。今子供と二人で上京しよう  
か悩んでいます。 福島県・H

●離婚、保育園入園、と一息つい  
たところですがあとは子供と二人  
住む所を捜しています。都営住宅  
がなかなか当たらずに困っています。

東京都・A

●子供の件では不本意ながら自分  
の選んだ道に責任を持って生きて  
いこうと思います。 愛媛県・H  
(編) 振込用紙裏面の通信欄をあ  
なたからのメッセージの場にご利用  
ください。

## お便りください!

H・I・Hは皆さんからお寄  
せいただく意見やお手紙を中  
心に構成しています。日常の生  
活で皆さんが感じたこと、考え  
たことをぜひお便りください。  
あなたの年齢も忘れずに書いて  
ください。家計簿公開にもぜ  
ひご協力下さい。皆さんからの  
お便りお待ちしております。

## 購読料について

現在つぎの三通りの方法をとら  
せていただいています。

- ① 一年間三〇〇〇円(送料共)
- ② 二年間まとめて前払いして  
くださる方には、二年分、  
六〇〇〇円のところを五〇  
〇〇円に。
- ③ 出世払いもしくは免除  
どうしても苦しい方は、いつで  
も遠慮なく申し出てください。  
それぞれ出費が多く大変でし  
うが、期限切れの通知の入った  
方、またはこの折りにという方  
いづれもご都合のよい方法でど  
うぞ。

(振込先) 各地の郵便局にて  
東京一四一・二〇五四二  
ハンド・イン・ハンドの会